国会事項

衆議院

衆議院事務局事務分掌規程の一部を改正する規程

衆議院事務局事務分掌規程の一部を改正する規程は、十一月二十二日次のとおり決定した。

衆議院事務局事務分掌規程の一部を改正する規程

衆議院事務局事務分掌規程（昭和二十三年庁訓第六号）の一部を次のように改正する。

第三条第五項第三号中「、衆議院要覧（丙）」を削る。

附　則

この規程は、平成二十九年十二月一日から施行する。

質問書提出

十一月二十二日議員から提出した質問主意書は次のとおりである。

北九州市の産業振興に関する質問主意書（城井崇提出）

北九州空港の機能拡充と利用促進に関する質問主意書（城井崇提出）

暴力団対策の推進に関する質問主意書（城井崇提出）

プライマリーバランスを黒字化してアルゼンチンはデフォルトになったという安倍総理の発言に関する質問主意書（初鹿明博提出）

内閣官房参与に関する質問主意書（初鹿明博提出）

働き方改革実行計画の概要に関する質問主意書（岡本充功提出）

東京外かく環状道路に関する再質問主意書（宮本徹提出）

参議院

質問主意書提出

十一月二十二日議員から次の質問主意書が提出された。

座間市における事件の再発防止に資する若者の情報通信メディアの利用実態に合わせた自殺予防相談体制の確立に関する質問主意書（藤末健三提出）（第一八号）

米国による北朝鮮のテロ支援国家再指定に関する質問主意書（有田芳生提出）（第一九号）

「医薬分業の欠点」にかかる政府の今後の展望に関する質問主意書（川田龍平提出）（第二〇号）

質問主意書転送

十一月二十二日次の質問主意書を内閣に転送した。

「いわゆる日本人配偶者」に関する質問主意書（有田芳生提出）（第一六号）

愛宕山用地等の米軍への提供に関する質問主意書（福島みずほ提出）（第一七号）

人事異動

内閣

（在ロシア日本国大使館公使）

外務事務官　田島　浩志

日本国政府とソヴィエト社会主義共和国連邦政府との間の両国の地先沖合における漁業の分野の相互の関係に関する協定に基づく日ソ漁業委員会第三十四回会議日本政府代表代理を命ずる

期間は本件協議の議事録が正式署名される日までとする（十一月二十一日）

財務省

日本銀行参与に任命する（十一月二十一日）　三村　明夫

叙位・叙勲

○叙位

従五位に叙する（各通）

小川　敏治　中道　充彦　山内　武士

幸谷　斌秀　三瓶　博章　中村　保

西田　昭三　橋場　兵衛　福本　静夫

宮本　雲平　森川　昌樹　山下　一男

湯川　員至

正六位に叙する（各通）

西間木嘉瑞　松岡　正純

従六位に叙する（各通）

（防衛部員）

西村　弘道　前田　義光　西迫　聡

正七位に叙する（各通）

茂木　多　伊地智　強

（准陸尉）

西澤　慶威　橋本　幸雄

従七位に叙する（各通）（以上十月十六日）

（筑波大学名誉教授）

正四位に叙する　宇都宮邦義

従五位に叙する（各通）

栗栖　昌夫　黒原　正昭

正六位に叙する（各通）

青木　宏榮　飯田　隆夫

石田　精一　植松　保典

（財務事務官）　清水伊万里

従六位に叙する（各通）

鶴賀　茂世　藤牧　保雄

従七位に叙する（各通）（以上十月十七日）

（京都大学名誉教授）正七位　沢田　敏男

従三位に叙する　関本　善則

（岩手大学名誉教授）

正四位に叙する　林　重徳

（佐賀大学名誉教授）

従四位に叙する　安藤　和夫

正五位に叙する　山田　重和

大塚　浩介

従五位に叙する（各通）

石井　千代　清水　岩夫

押川　晴男　宮田　泰

関口　武代

三村　正夫

正六位に叙する（各通）

麻生　肇　井上　直男

市川　國男

梅田　進一　片山　順光

奥村　盛弘

木村　和夫　小須賀由巳

倉地　一一

東田　清　吉田　勝則

宮野和喜夫

従六位に叙する（各通）

大島　安好

正七位に叙する（以上十月十八日）

大川　浩男

従四位に叙する　青島　勝

従五位に叙する　今井　勝治

皐　齊　清水　和彦

高橋　忠雄　前田　輝仁

正六位に叙する（各通）

赤津　八郎　天沼　辰雄

岩塚　保次　佐々木勇司

原　順一　平井　卓一

渡邉　進　渡邉　美譲

従六位に叙する（各通）

森山　智　安井　光義

従七位に叙する（各通）（以上十月十九日）

向嶋　成美

藤原　泰紀

滝井　末義

正五位に叙する　松浦　弘至

従五位に叙する　榎本　宏

荒木　安生　五十嵐克幸

杉本　謙二　積木　善美　小柳　健司

従六位に叙する（各通）　濱谷　隆之

寺嶋　正夫　柳澤　正平　吉原　好則

正七位に叙する（各通）（以上十月二十日）　野田　哲

正四位に叙する　挽野　隆之

従六位に叙する（以上十月二十一日）　中嶋　剛正

正五位に叙する　森　基

出水春一郎

正六位に叙する（各通）　岩本　義照

従六位に叙する（以上十月二十二日）　嵐山　昭敏

○叙勲

従六位に叙する（十月二十三日）　坂本　青記

旭日単光章を授ける（十月十六日）　青木　宏榮

旭日双光章を授ける（十月十七日）　浅野　豊重

旭日単光章を授ける（十月十八日）　中道　充彦

瑞宝小綬章を授ける　三瓶　博章

小川　敏治　橋場　兵衛

幸谷　斌秀　松岡　正純

西間木嘉瑞　湯川　員至

西村　弘道

前田　義光

橋本　幸雄

森川　昌樹

山下　一男

瑞宝双光章を授ける（各通）

（准陸尉）

瑞宝単光章を授ける（以上十月十六日）　西澤　慶威

（筑波大学名誉教授）　向嶋　成美

瑞宝中綬章を授ける　藤原　泰紀

瑞宝小綬章を授ける　黒原　正昭

植松　保典　清水伊万里

栗栖　昌夫　鶴賀　茂世

（財務事務官）

瑞宝双光章を授ける（各通）　松山　秀子

瑞宝単光章を授ける（以上十月十七日）